

わが家のアイドル



おがしまみなと
小鹿島湊人くん
いにいと遊ぶの大好き♡
(野坂町)



かみはやし やまと
上林 大翔くん
おさんぽ大好き♪
(荒川上田野)



にいた るな
新田 琉七ちゃん
食べるのだいすき♪
(山田)



やまだ ひかり
山田 光莉ちゃん
じいじ、ばあば、大好き!
(宮地町)

1～1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jp まで。)抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

「部活動での活躍」

小鹿野高校

小鹿野高校は、学業だけでなく部活動にも力を入れている学校です。世界で活躍する新井涼平選手(スズキ浜松AC所属)にも指導していただき、昨年度は本校生徒が県高体連陸上競技専門部による埼玉県高校生ランキング県3位(やり投げ)に認定されました。柔道部では、令和3年度春季北部支部高校柔道大会個人73kg級で優勝し、インターハイ県予選およびジュニア柔道体重別選手権大会に出場する権利を得ました。美術部では、埼玉県高校美術展において全国大会につながる優秀賞を獲得しました。本校では17の部活動・同好会が日々活動し、さまざまな実績を残しています。本校主催の学校説明会では、部活動体験を行う機会もありますので、ぜひ学校HPで確認し、参加してください。



小鹿野高等学校HP



市民文芸

短歌

カタカナとひらがなだけの買物帳母の苦勞が濃淡に出る
主食にと粗目の配給受けて生き山野草食み八十七歳に
うべなえは足ると知れども時折は抗うこころ持てあまし居り
芹を摘み田螺採りした田圃にはお城のような家建ち並ぶ
新緑が萌えて命日近づきぬ在りし日偲び一人涙す
四十雀鳥語のあると知りてから会話聞きとる楽しみとなる
母の日に嫁や娘は咲き盛る紫陽花の鉢今年も抱き来
葉の陰に潜むカマキリ眼が光り瞬きする間に獲物捕らえる
ときめくと言う言葉さえ忘れいるに夢に現れし君に戸惑う
夜なきする子犬に寄りそう母きつねありてふるさと月の山宿

※次回8月号は俳句を掲載します

〔評〕吉田さん、一首に説得力があり、母への感謝が存分に伝わってきます。新井さん、終戦直後は穀物の代わりに砂糖が配給されたなど、母が苦勞されたことがよくわかります。橋本さん、微妙な感情を詠っています。浅見さん、下の句は確かな表現です。町田さん、九十七歳になられた由。故人を偲ぶことが回向になるのです。石橋さん、四十雀への愛情が伝わってきます。江原さん、ご家族が仲良く過ごしている様子、何よりです。瀨仲さん、生きる厳しさの伝わってくる一首です。渡辺さん、考えてもいないことを夢に見るとは、戸惑いますね。黒澤さん、童話の世界を思い出させてくれます。

綾部	光芳	選
中村町	吉田	孝二
中宮地	新井	啓一
荒川上田野	橋本	和子
野坂町	浅見	和子
下宮地町	町田	要子
久那	石橋	その子
大畑町	江原	初恵
荒川白久	瀨仲	正
宮側町	渡辺	勝美
中宮地町	黒澤	知喜雄

短歌、俳句の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず通常はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2首または2句まで、各1通までです。

短歌 7月末締切→9月号に掲載
俳句 8月末締切→10月号に掲載